



＜鏡野中学校会場＞

- ①講師：(株) なかよしライブラリー
- ②講師：(株) OUTER
- ③講師：居宅介護支援事業所あさひ
出口さん・谷口さん・細川さん
- ④講師：関西ブロードバンド(株) 三須さん
- ⑤講師：(有) まるさん三谷染工場 三谷さん

＜香北中学校会場＞

- ⑥講師：(株) KASSEN 三宮さん
- ⑦講師：EVERS LINK 吉村さん・野村さん

＜大柘中学校会場＞

- ⑧講師：シーズンファーム 大峯さん

事前学習の様子

「働くこと」について考え、「職業・職種」について知り、実際に自分が興味をもった企業・団体やそこで働く人についてタブレットを活用して調べながら、講師に聞きたいことについて共有し、グループで整理していきました。



香美市キャリアチャレンジデイ

平成25年度から、香美市内の全小中学校が、市内の豊かな教育資源（人・自然・伝統・産業・保育所から大学まである環境など）を活かして「キャリア教育」に取り組んでいます。キャリアチャレンジデイは、その一環として市内の中学生を対象に行っているプログラムです。

令和元年度までは、高知工科大学を会場に、地域の皆さんのご協力をいただき、鏡野中学校、香北中学校、大柘中学校の生徒が一同に集まって開催していました。現在は、新たな実施形態として、各中学校を会場にオンラインで県外企業の方々のお話を聞くことができる「キャリアチャレンジデイOn Line Meets」と地元の企業や団体の方に直接お会いしてやり取りをしながら聞くことのできる対面の双方の良さを生かして、ハイブリッド型で開催しています。

On Line Meets



▲キャリアチャレンジデイ On Line Meetsの様子（令和6年度）

～ キャリアチャレンジデイのねらい ～

生徒が様々な業種、職種の方々と出会い、話を聞くことで、「職業の役割とそれに必要な能力との関係」について考えるとともに、出会った人々の生き方や考え方に触れる。

9月13日に行われた「香美市キャリアチャレンジデイ」は、市内の中学2年生の約140名が各校を会場に、午前の部は企業4社とオンラインでつながり、午後の部は地元講師による対面授業をするという二部構成で実施しました。

7月から始まった事前学習では、中学生が1人1台タブレットを活用し、「働くこと」について意見交換をしたり、参加企業について調べたりして、講師への質問を考えました。

当日は、各講師が、会社や働く人の「意志」「役割」「能力」について、分かりやすく、興味がわく内容で話をしてくれました。

生徒は、様々な業種や職種の講師の話に熱心に耳を傾け、質問もしながら、講師の方々の社会で働くことについての思いを感じることができたようです。企業講師、地元講師それぞれのお話の中から、共通点を見出し、将来についての考えを持つうえで、大切な視点や考え方に気づき、生き方について学ぶことができました。

キャリアチャレンジデイを通して、気づいたことや学んだことを、自分自身のこれからの生き方につなげていてもらいたいと思います。

そして来年度には、さらにたくさんの方々に、キャリアチャレンジデイへご参加いただけるようになることを願っています。

意志

経営についての考え方・目標・やりとげる気持ち

役割

企業・団体が社会で担う役割

能力

役割を果たし、目標を達成するために必要な知識・技能

▲自分を成長させる『意志・役割・能力』の関係

【午前の部】 オンライン参加企業

ネットワンシステムズ(株)・野村ホールディングス(株)
阪急阪神ホールディングス(株)・住友ファーマ(株)